

## けいすい

## 縦割り班活動スタート

The start of mixed-grade group activities

吹く風が爽やかな5月です。皐月は5月の異称ですが、皐月の「皐」という漢字は、白い光を放つ様子を表したものとされます。5月のまばゆい光にぴったりの漢字です。

さて、運動会も終わり、これからの学校生活に運動会で得た成果を生かしていかなければなりません。運動会で培った一体感と学年を越えて協働する力を更に高めるため、縦割りでの活動がスタートしました。各学年から数名ずつで一つの班を編成し、遊びや掃除などの活動を行うことで、協働する力を高めていきます。13日には、はじめての縦割り活動を行い、メンバーの顔合わせの会を行いました。



高学年にとっては、リーダーシップを発揮する機会となり、低学年にとっては、立場を考え協力する姿勢を身に付ける機会となります。年間を通して、計画的に進めていきます。

こえていく！連携協働編  
～BREAKING DOWN THE BARRIERS BETWEEN THE COMMUNITY AND THE SCHOOL～

今年度は、開かれた学校を目指し、これまでよりもさらに地域との連携を深めていこうと考えています。その中心となるのが、“荻田浮立”の教育課程への位置づけです。

荻田浮立は、田平町東荻田に伝わる市指定の無形文化財です。これまでも北小では150周年行事で披露していただいたり、4年生が総合的な学習の時間に公民館に出向き、お話を聞いたりしてきました。また、木曜日の放課後には、田平まちづくり協議会、学校評議員の方のご協力により、希望者に対して笛の指導をしていただけていました。今年度はさらに地域との連携を深めるために、4年生の総合的な学習の時間に、より深く荻田浮立について学ぶようにしていきます。そのことを通して、ふるさとをよりよく理解し、ふるさとに誇りと愛情をもつ子どもたちを育てたいと考えています。他学年でも地域と連携した教育活動を設けていく予定です。

## 北小 ～まなびの部屋～

このコーナーは、北小学校で行われている授業の様子を紹介するコーナーです。

This corner is a corner that introduces the classes state at Kita Elementary School

3年1組の永田先生の学級の学びの様子を紹介します。永田先生の授業はいつも目標が明確で、子どもたちがより納得できるようにたくさんの工夫がされています。国語の物語を読んで、はじめの感想を発表する授業では、一人一人が発表する場面が位置づけられていました。1時間の中で全員発表をすると、時間が足りなくなったり、聞く側の子もたちがだらけてしまい集中が続かなかったりすることがありますが、永田先生は発表する原稿を実物投影機でみんなに見せ、一緒に発表を手伝いながらテンポよく全員が発表できるようにされていました。また、聞く際の視点を点数化して示すことで、それぞれが集中をして発表を聞けるように工夫されていました。全員が“発表できた”と自信をもてる授業でした。

感想を書く際の条件が4つ示されていました。全国学力調査や県の学力調査でも必ず条件を合わせて書く問題が出題されます。そして、子どもたちはとても苦手になっています。日頃の授業からそのことを意識して指導をされているのが素晴らしいです。

